

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 25.6.12 第 183 回国会第 19 号

6 月 12 日（水）、第 19 回の委員会が開かれました。

1 電気事業法の一部を改正する法律案（内閣提出第 54 号）

- ・茂木経済産業大臣、加藤内閣官房副長官、菅原経済産業副大臣、平経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・塩谷立君外 3 名（自民、民主、公明）提出の修正案について、提出者近藤洋介君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・原案及び修正案に対し、今井雅人君（維新）、井坂信彦君（みんな）及び塩川鉄也君（共産）が討論を行いました。
- ・修正案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。
（賛成—自民、民主、維新、公明 反対—みんな、共産）
- ・修正部分を除く原案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。
（賛成—自民、民主、維新、公明 反対—みんな、共産）
- ・塩谷立君外 4 名（自民、民主、維新、公明）から提出された附帯決議案について、宮下一郎君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
（賛成—自民、民主、維新、公明 反対—みんな、共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

岸 本 周 平君（民主）

- ・足下の電気料金値上げによる経済への影響や電力の安定供給に関して、茂木経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・経済産業省の天下りポストを減らさないために金融と商品の総合取引所への統合が進んでいないのではないのかとの指摘に対する茂木経済産業大臣の所見を伺いたい。

丸 山 穂 高君（維新）

- ・エネルギー基本計画を策定するにあたり、エネルギー需給と環境負荷の軽減のバランスが重要となると考えるが、経済産業省の認識を伺いたい。
- ・需要家の選択肢の拡大という観点において、スマートメーターの導入促進以外に政府が想定している措置としてどのようなものがあるのか。

井 坂 信 彦君（みんな）

- ・電力自由化のためには、大手電力会社間の競争が必要であるが、供給区域外での発電所建設と供給の推進、地域割りを越えた合併促進策に関する政府の立場を伺いたい。

塩 川 鉄 也君（共産）

- ・政府が原発再稼働及び原発輸出を促進する結果として原発を有する既存の電力会社が優遇されることで、国民が願う電力システムの改革に反することになるのではないか。